

SWITCH インタビュー 達人達

100 回記念スペシャル オーバー100歳 対談



日野原重明

(医師 104歳)

×

篠田桃紅

(美術家 103歳)



Eテレ 2016年1月9日(土) 午後10時～10時59分

平成25年にスタートした「SWITCH インタビュー達人達」(毎週土 夜10時～)。1月9日に100回目の放送を迎えます。104歳の医師・日野原重明さんと103歳の美術家・篠田桃紅さんという、奇跡の顔合わせが実現!

日本最高齢の現役医師として、末期がん患者の回診やささまざまな講演会・会合に走り回る日野原。一方、独創的な「墨の抽象画」で世界的な評価を確立した篠田も、日々旺盛な創作活動を続け、著書『103歳になってわかったこと』が50万部のベストセラーになるなど、その生き方に注目が集まっている。いざ語り合ってみると何かと対照的な2人。10年先の予定までびっしり手帳に書き込んで「目標」を作るという日野原に対し、篠田は「予定も目標も一切立てない。その日暮らし」と“自然体”の在り方を語る。よど号ハイジャック事件で人質になったのをはじめ、病院の院長として地下鉄サリン事件で搬送された人たちの受け入れを決断するなど数々の歴史的瞬間に立ち会い、さらに人間ドッグなどの予防医学や終末期医療にいち早く取り組んできた日野原。生涯独身を通し、1956年に単身渡米してニューヨークで制作を行うなど、自立した生き方を貫いてきた篠田。

番組では、2人がそれぞれの人生から得てきた人生訓や哲学を縦横に語り合う。2人の「長寿の秘けつ」も徹底取材! さらに街の人々の悩みの声にも答えていただく。「やりたいことが見つからない」という若者、「子どもが巣立った後の寂しさ」や「老いや死への不安」を語る中高年に、2人が授けた“100年の知恵”とは?

